TIC NEWS

vol.144
2022.7

（公財）とやま国際センター
〒930-0856　富山市牛島新町5-5
インテックビル4F（タワー111）
TEL（076）444-2500
FAX（076）444-2600
E-mail：tic@tic-toyama.or.jp
URL：http://www.tic-toyama.or.jp

ヤマシタ アランさんとご家族の皆さん　Braves Cultural Centerにて
壁に描かれた鮮やかな絵はアランさん自身が描いたもの

共に生きる TOYAMA

Braves Cultural Center センター長のヤマシタ アランさんにインタビューしました。
詳細は連載「共に生きるTOYAMA」(本誌7p) をご覧ください！

ナマステ インディア ～ Introduction of India in English ～

日　時：4月11日、25日「インドの英語教育」
　　5月 9日、23日「インドの学校生活
　　6月13日、27日「インドの進学と就職率」
　　毎月2回　月曜日　18:30～20:00
場　所：(公財)とやま国際センター ラウンジ

こちらのPR動画もご覧ください！▶

インド出身のダーサリ・ラメーシュ国際交流員が、インドの様々なことを英語で紹介しています。英語でインドのことを学べるという、一石二鳥の企画。初めての方でも気軽に参加できます。

ラメーシュさんが担当するのは、7月で最後になります。みなさん奮ってご参加ください。

7月4日、11日のテーマは「インドと日本の関係」。お楽しみに！

ハロー ベトナム ～ 英語でベトナムを知ろう ～

日　時：4月19日(火)、5月31日(火)
場　所：(公財)とやま国際センター 研修室A

ベトナム出身のホァン・ティ・チャム国際交流員が、英語でベトナムについて紹介する「ハロー ベトナム」を開催しました。

第１回目は、「ベトナムの文化と言語」をテーマに、ベトナム文化についての基本情報やベトナム語と日本語の類似点について紹介がありました。「衣服」、「改革」、「結果」など、日本語とベトナム語で同じ発音の単語が多く、参加者の方は親しみを感じたようです。

第２回目は、「ベトナムの昔と今」をテーマに、時代の移り変わりや、現在のベトナムの状況についての紹介がありました。バイク社会のベトナムでは、バイクをタクシー代わりに使うということで、日本との違いに参加者の皆さんは驚いていました。

外国語の絵本よみきかせ親子の会

日　時：第２土曜日　10:00～11:00
　　※8月・2月は、第3土曜日
対　象：小学校低学年までのお子様とその保護者の方
場　所：環日本海交流会館 大会議室

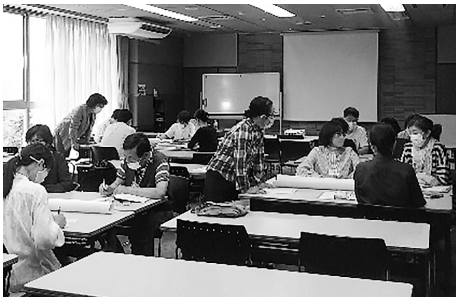
県内在住の外国人のお父さん、お母さんによる、外国語の絵本の読み聞かせを行っています。

この読み聞かせの会では、童謡をみんなで歌うなど、目と耳から楽しく外国語に触れることができ、いろいろな国の文化に親しむことができます。英語の読み聞かせ参加者からは、「幼少期から楽しんで英語に触れることができて嬉しい」と言った声があり、とても好評です。予約不要・参加無料ですので、お気軽にご参加ください。

〈今後の予定〉　7月　9日(土) 中国語
　　8月20日(土) ポルトガル語
　　9月10日(土) 英語

日本語交流サポーター養成講座

日　時：5月28日(土)～9月24日(土)　10:00～12:30
場　所：環日本海交流会館 大会議室
講　師：日本語教育機関トヤマ・ヤポニカ



地域の日本語教室などで身近にいる外国人の方々と対話や体験活動をすることで、外国人の社会参加をサポートする人を養成する講座“日本語交流サポーター養成講座”を開催しています。

初回の講座では、まずはグループワークで自己紹介をした後、富山県内に在住する外国人の状況、多文化化している富山県の状況について学びました。

全12回の講座では、やさしい日本語で話すこと、多文化コミュニケーション力を高めるスキル等について実習も交えながら学んでいきます。

令和4年度 語学講座

日　時：6月から3月上旬(全30回)　18:30～20:00
場　所：(公財)とやま国際センター 研修室
内　容：

中国語(入門)	金曜日
韓国語(入門)	木曜日
韓国語(初級)	月曜日
英語(初級)	水曜日
ポルトガル語(初級)	水曜日
ベトナム語(入門)	月曜日

こちらのPR動画もご覧ください！▼

6月から、語学講座を開催しています。日本語が堪能なネイティブ講師が、中国語、韓国語、英語、ポルトガル語、ベトナム語を教えています。中国語(入門)、ポルトガル語(初級)、ベトナム語(入門)は追加募集を行っています。外国語に興味がある方は、ぜひお申し込みください。皆様のご参加をお待ちしております。

令和4年度語学講座 追加募集申込みフォーム▶

令和4年度 草の根国際活動助成団体 決定！

とやま国際センターでは県内で国際交流・協力活動及び多文化共生活動を実施する民間の非営利団体・グループに対し助成しています。令和4年度の助成団体は以下の団体に決定しました。

団　体　名	事　業　名
高岡市国際交流協会	日本語教室
射水市民国際交流協会	射水市堀岡地域における多文化共生推進事業
Kodomotachi	外国人児童生徒の学習支援とコミュニティ図書館を通じた多文化共生推進事業
富山ネパール文化交流協会	富山ネパール文化交流協会の皆さんで一緒にダサイン祭を祝う
富山県華僑華人会	富山県華僑華人会　子供向け中国語教室

日本海学シンポジウム

潟と日本人　－日本海の生態史－

日時：令和5年1月21日(土)　13:00～16:00
場所：北日本新聞ホール
基調講演講師：菅　　豊 氏（東京大学 東洋文化研究所 教授）
パネリスト：
　高橋　輝男 氏
　（(公財)富山市ファミリーパーク公社
　　企画事業課主査）
　中野　知幸 氏
　（羽咋市教育委員会文化財課
　　羽咋市歴史民俗資料館学芸員）
定員：100名程度（オンライン参加も可）

令和3年度のシンポジウムの様子

日本海学講座

栽培漁業で支える富山湾の漁業資源

日時：8月13日(土)　14:00～15:30
場所：県民会館701号室
講師：村木　誠一 氏
　（富山県農林水産総合技術センター水産研究所 栽培･深層水課長）

日本海・富山湾の海洋ごみ問題

日時：10月15日(土)　14:00～15:30
場所：県民会館701号室
講師：楠井　隆史 氏（富山大学名誉教授）

北前船と富山　～研究の歩みと町並み散策～

日時：11月12日(土)　14:00～15:30
場所：県民会館701号室
講師：松島　吉信 氏（富山県文化財アドバイザー）

気候変動がもたらす日本海の環境変化

日時：12月17日(土)　14:00～15:30
場所：高岡市生涯学習センター（ウィング・ウィング高岡内）503研修室
講師：荒巻　隆文 氏（国立環境研究所　主幹研究員）

それぞれ定員50名程度（オンライン参加も可）

富山湾の魅力体験親子教室

富山湾の魅力体験親子教室

日時：7月30日(土)
場所：富山湾
講師：富山高等専門学校と富山大学の教員・学生
　　魚津水族館職員
定員：小学生親子20組

令和3年度の様子

令和4年度の日本

日本海学推進機構は、
書籍発行、研究助成など

日本海学について知り

【出版物】

「日本海学新世紀シリーズ

日本海および環日本海地域
然まで幅広く学際的に研究
の「日本海学」を学べるシリ

※全国の一般書店と富山県刊行

日本海学叢書」1～27

日本海学講座でとりあげた
リーズ。北前船や日本海をと
マは様々。

※富山県刊行物センターのみで

「富山湾読本」

自然、歴史、文化など、あ
湾に関する疑問を42のクエ
まとめ、さらに専門的な解
富山湾のすべてがわかる富山

※北日本新聞社、県内各書店、富山

「逆さ地図」（環日本海・

サイズ：B1判、1/450万
企画・発行：富山県

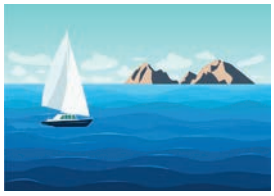
※富山県刊行物センターのみで

【富山湾60秒シアター

日本海学推進機構ウェブサ
された動画70本が視聴でき
などが楽しめます。

本海学推進機構の事業をご紹介します!!

日本海や環日本海地域について楽しく学ぶ講座やシンポジウムの開催、
ズを通して総合的な地域学としての「日本海学」を発信しています。

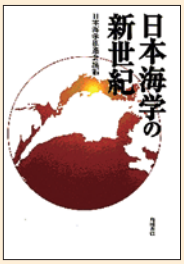


りたい!

ズ」1～8

域を人文・社会から自
していく総合学として
リーズ。

行物センターで販売



たテーマをまとめたシ
とりまく環境などテー

で販売

あらゆる分野での富山
スチョンとその回答に
説を加えてあります。
山県民必読の書。

山県刊行物センターで販売

東アジア諸国図)

で販売　300円

～そのほか多数の出版物があります～

ー】

サイトでは水中カメラマン大田希生氏等が制作
ます。豊かな富山湾の自然、文化、漁の様子

【キッズ日本海学】

子ども向けとして制作されましたが日本海学の入門として大人でも十分に楽しめる内容です。

日本海学研究グループ支援事業 研究成果発表会

日　時：7月下旬　9:00～12:00
場　所：県民会館

2021年度に助成を受けた個人及びグループによる合同の研究成果発表会です。
2022年度 日本海学研究グループ支援事業の応募締め切りは
7月8日(金)です。

詳しくは日本海学推進機構ウェブサイトをご覧ください。

事業や講座についての
問い合わせはこちらへ

日本海学推進機構

業務時間／月～金　8:30～17:15
〒930-8501
富山市新総曲輪1-7　富山県国際課内
TEL 076-444-3156　FAX 076-444-9612
Email : adm@nihonkaigaku.org
URL : http://www.nihonkaigaku.org/

JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2022作品募集！

言葉にすれば、世界を動かす力になる

開発途上国の課題や国際協力について、考えていることをエッセイに書いてみませんか？

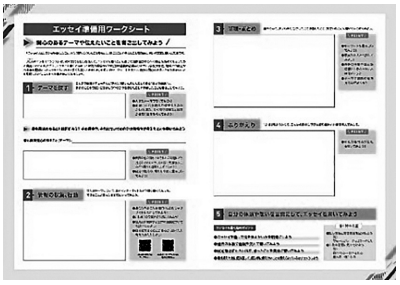
【テ ー マ】世界とつながる私たち～未来のための小さな一歩～
【募集期間】2022年6月7日(火)～2022年9月11日(日)

◆JICA北陸ウェブページでは、エッセイコンテスト募集概要、北陸3県の過去の受賞者や作品を紹介しております。また、執筆前に作成することでより考えが深まる「エッセイ書き方ガイド（振り返りワークシート）」も掲載しています。 是非ダウンロードし、授業の振り返りなどでご活用ください！
https://www.jica.go.jp/hokuriku/enterprise/kaihatsu/essay/index.html

詳細はJICA北陸ウェブページへ

◆上位入賞者には副賞として、開発途上国への海外研修あり！

エッセイ振り返りワークシート



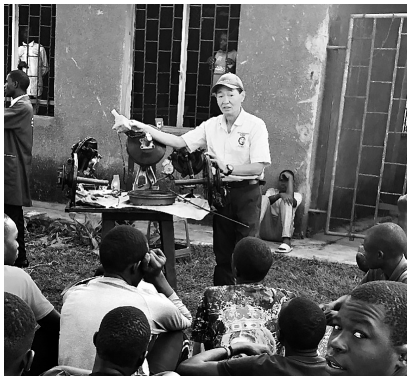
【問い合わせ】 JICA北陸 富山デスク（とやま国際センター 内） 松山
TEL：076-464-6491
E-mail: jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp

JICA北陸設立30周年～北陸と世界をつないで30年～

1992年10月に設立されたJICA北陸は、富山、石川、福井の北陸3県を担当するJICAの国内拠点として、歴史を重ね、おかげさまで今年30年という節目を迎えます。
次回10月号では、JICA北陸所長の挨拶も含め、30周年の特集記事を掲載したいと思います。

JICA海外協力隊からの現地リポート

**富山県出身のJICA海外協力隊員からの現地レポート！
今回はウガンダから届いたJICA海外協力隊員　内山弘幸さんからのお便りをご紹介します。**



内山　弘幸（うちやま ひろゆき）さん
派 遣 国：ウガンダ
職　　種：自動車整備
派遣期間：2021年10月～2023年10月

ウガンダ第二の都市ジンジャの郊外ブカヤ村の職業訓練学校で自動車整備の実習を担当しております。「協力隊は青年でしょ」と思われていませんか？私の様なシニアにも活躍の場は沢山あります。村は巨大なビクトリア湖から溢れた水がナイル河へと最初に流れ込む源流の村、そして日本の支援で建てられた立派な橋が人々の生活を支えています。富山の出発時には皆様より応援、励ましのお言葉を頂きありがとうございました。色々な生活の困難も楽しさに変え、自分の子供より若い10代の青年達に手を焼きながら毎日元気に活動しております事をご報告申し上げます。資格を取得しないと就職が困難なお国柄、自動車整備や溶接、配管、電気工事にも若い女性達が学んでいます。恵まれた環境設備とは程遠い環境下、そこは年の功で色々工夫をし、彼ら彼女らの将来、そして、ウガンダの為に奮闘しております。帰国いたしましたら改めてご報告の機会があれば幸いと存じます。

共に生きる TOYAMA

ヤマシタ アラン さん（ブラジル・サンパウロ州出身）

来日のきっかけ

富山に来たのは15～16歳の頃でした。当時はブラジルで高校生でしたが、日本アニメが好きで、日本は最先端のテクノロジーを持つ国というイメージがあったので、来日をどこか楽しみにしていました。富山に来てから一か月後に働き始めることになるのですが、その頃日系人が派遣社員として働ける職種はそんなに多くなく、最初の仕事は、その頃来日した多くのブラジル人と同じように、工場で弁当を作る仕事でした。私にとっては最初の仕事だったんですが、ブラジル人は怠け者という先入観を持たれていたようで、職場環境には常にストレスを感じました。“礼儀正しい侍”と思っていた日本人のイメージは崩れ、鬱になりそうな程のカルチャーショックを感じ、ブラジルに帰りたいとずっと思っていました。

そのうち母が“ワイワイにほんご・たいこうやま”という日本語教室に通い始めて、私も行くようになりました。ワイワイでは言語だけでなく、日本文化・習慣についても教えてくれたことが自分たちに良い変化をもたらしました。ブラジル人が日本で生活していくには、日本語の習得だけでなく、日本の社会、企業文化などを理解し、慣れることができるかということが非常に大きい気がします。

富山での生活、仕事について

ある日、父の派遣会社に通訳として出向いたときに、隣り合わせた日本人から「力がありそうだからウチで働かない?」と誘われたのがきっかけで今の会社で働くようになってもう10年くらいになります。面接のときに真っ先に聞いたのは「この会社には外国人差別はないですか？会社の中で怒鳴られたりしませんか？」ということです(笑)。以前、新幹線建設現場で少し働いていたときに、お互いに怒鳴りあっている雰囲気がどうも好きになれなかったんです。今の私の仕事はソーラーパネルを設営することで、同僚と気持ちよく働ける職場です。

2020年6月にBraves Cultural Centerをオープンしました。柔術・ダンス教室、ネイルサロン、カフェ、ポルトガル語教室など様々な活動を行っています。私はブラジルにいた頃からブラジリアン柔術をやっていて、富山で指導を始めて10年くらいになります。生徒は子供から大人まで24人。日本人、ロシア人、パキスタン人など、いろんな国籍の人が道場に集まります。柔術の魅力は奥深く、人生ととても似ていると思います。相手の数手先を読み、かけられた技からどう逃げるかを考え、また抜け出せない技に屈した時に素直に負けを認める。これは人生にも当てはまることです。いろんな問題、悩みを抱えた人も道場に来て汗を流しています。

今のカルチャーセンターを始めるにあたって資金を貯めようと頑張りました。会社が5時に終わると家で夕食を食べ、道場で10時まで柔術をし、翌朝1時半から4時まで新聞配達をして、また会社に行くという生活を3年間続けました。しまいに体を壊してしまいましたが(笑)。母は、平日は会社員として働き、土日はセンター内のカフェでコシーニャやケーキを作ってくれて大好評です。また母はこのセンター内でブラジル人児童のためのポルトガル語教室もやっています。自分の頑張り屋な所は母に似ていると思います。

多文化共生社会実現のために、どんなことが大切か、ヒントをいただけますか？

娘たちには自分がしたつらい経験はさせたくないです。富山の中で、いろんな国の人と交流し、多様な価値観を理解できる人になってほしいと思います。自分のルーツを恥じることなく大事にしてほしいと思います。

TICから助成した事業をご紹介します

外国人児童生徒の学習支援とコミュニティ図書館を通じた多文化共生推進事業

Kodomotachi（射水市）

Braves Cultural Center(射水市善光寺31-1)で、外国人児童生徒のための学習支援「Kodomotachi Hiroba」、ブラジル人児童のための「ポルトガル語教室」を行い、「コミュニティ図書館」にはポルトガル語、英語、日本語の本など約1,000冊を配置し、無料で貸出も行います。4月17日にはイースターのイベントも行い、多国籍のたくさんの親子が集まり盛り上がりました。

代表のシルビア・デ・ソウザさんからのメッセージ：
「射水の外国人だけでなく、日本人の皆さんも是非ご利用ください!」

「Kodomotachi Hiroba」　日曜日 15:30～16:30、月曜日 19:00～20:00
「ポルトガル語教室」　日曜日 14:00～15:30、水曜日はオンライン
「コミュニティ図書館」　平日　18:30～20:30、土日 11:00～20:30

作ってみよう！インド料理

サ モ サ

インド出身
ダーサリ・ラメーシュさん
おすすめ料理！

サモサはインドで人気のスナックのひとつで、国内どこでも手軽に食べられます。軽く何か食べたいときや、チャイを飲みたいときにミントチャツネをかけたサモサを食べます。ケチャップをかけてもいいです。おやつにも、ビールのおつまみにもぴったりです。

～作り方～

サモサ

1. ボウルに薄力粉、アジョワンシード、塩を入れて混ぜ、サラダ油を加えて指先で混ぜ合わせる。熱湯を少しずつ加え、ムラなく生地をまとめる。
2. まな板の上で生地をのばしたりまとめたりしながら繰り返しこねる。表面が滑らかになり耳たぶくらいにやわらかくなったらまとめて30分程度ねかす。
3. 皮をむいたジャガイモとニンジンを電子レンジで加熱（500Wで3～4分）してから小さく切る。
4. フライパンに油をひき、コリアンダーシード、クミンシードを入れて弱火にかける。スパイスが色づいたら、みじん切りにしたタマネギを加え、中火で炒める。タマネギがしんなりしたら、ターメリックパウダー、塩、ガラムマサラパウダーの順で入れ、混ぜる。しばらくしたら3を加え、2～3分炒めたら火を消して冷ます。
5. 生地を8等分し、めん棒で直径15cmの円状にのばし、それを半分に切って半円状にする。
6. 生地を円錐状にし具を詰め、ふちをしっかりと閉じる。150～160度の油で色がつくまでじっくり揚げる。

ミントチャツネ

1. パクチー、スペアミント（柔らかい部分のみ）、青唐辛子、ニンニクをフードプロセッサーにかけ、水を少しずつ足して、できあがり。

～材料～

サモサ

＜生地＞ 8個分

薄力粉…… 150g
アジョワンシード…… 小さじ1/4
塩…… 小さじ1/4
サラダ油…… 大さじ2
熱湯…… 40ml
※アジョワンはキャラウェイシードでも可

＜具＞

ジャガイモ…… 大1個
タマネギ…… 1/4個
ニンジン…… 1/4個
コリアンダーシード…… 小さじ1/2
クミンシード…… 小さじ1
ターメリックパウダー…… 小さじ1/3
ガラムマサラパウダー…… 小さじ1/3
塩……少々
サラダ油…… 大さじ1
揚げ油……適量

ミントチャツネ

パクチー……20g
スペアミント……20g
青唐辛子…… 1本
ニンニク…… 1片
レモン汁……少々
塩……少々
水…… 30ml

TICからのお知らせ

これからの行事予定

第2回 国際交流ひろば　ベトナム料理
7月2日(土) 14:00～17:00
富山県民共生センター「サンフォルテ」調理室

災害時外国人支援防災訓練事業
(1) やさしい日本語研修
7月2日(土) 14:00～15:30
とやま国際センター 研修室A
(2) 多言語翻訳研修
7月9日(土) 14:00～15:30
タワー111 スカイギャラリー

異文化理解ワークショップin富山
7月10日(日) 10:00～15:00
環日本海交流会館

とやま国際塾
7月17日(日) 10:00～16:00
タワー111 スカイギャラリー

第1回多文化理解連続講座（Zoom）
“私のビジュアルアートにおける日本文化の影響”
7月24日(日) 10:00～11:30

TICメールマガジン配信します！

7カ国語（日本語・英語・中国語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語・ベトナム語）でメール配信します。(月1回)
(公財)とやま国際センターからのお知らせをはじめ、イベント情報、外国人向け生活情報・防災情報をお届けします。

登録はこちらから▶

(公財)とやま国際センター賛助会員募集及び寄付のお願い

公益財団法人とやま国際センターは、民間レベルの国際交流、国際協力を推進するため、様々な事業に取り組んでいます。TICの事業にご支援いただける賛助会員を募集しています。

年会費（1口） 個人会員　3,000円
団体会員　30,000円

また、財政基盤の充実を図るため、ご寄付についてもよろしくお願い申し上げます。ご協力頂ける方は、是非センターまでご連絡ください。